

## <取材のお願い>

2023年10月30日

長岡技術科学大学

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

さくらサイエンスプログラム推進本部

### ベトナム理工系トップクラス3大学と共同研究 ～長岡の地から人と地球に優しい技術開発を目指す～

長岡技術科学大学では、11月5日（日）～11月24日（金）、ベトナムの3大学（ハノイ工科大学、ベトナム国立農業大学、ダナン大学工科大学）から、大学生9名、教員1名、計10名を招へいし、「地球上の全生命と共存できる産業技術」をテーマとした共同研究プログラムを実施します。来日するのは、バイオテクノロジー等を専攻する優秀な学生たちです。

ベトナムは農業国ですが、近年、国内の個人所得の増加に伴い、農業生産物の安定供給や安全性、さらに生産性や付加価値向上へのニーズが高まっています。さらに、ハノイなどの一部の都市では急激に都市化が進み、それによって環境破壊や医療問題など様々な問題が顕在化しつつあります。こうした背景を受け、品種改良に利用されるバイオテクノロジーなどだけではなく、SDGs（持続可能な開発目標）に配慮した研究・技術者の需要が高まることが予想されます。

一方、本学は様々なSDGsに対する取り組みが高く評価され、2018年に国連アカデミック・インパクト（UNAI）よりSDGsゴール9（産業と技術革新の基盤をつくろう）の世界ハブ大学に任命され、SDGs達成に向けた社会貢献活動を推進しています。本プログラムでは、ベトナムの農業関連やバイオテクノロジー、食品産業の将来を担うトップクラスの理工系3大学との共同研究を深化させ、持続的な頭脳循環のネットワークを築くことを目的とします。11月22日（水）には、ベトナムと本学の学生がプログラムの成果を発表し、討論を行います。本プログラムをきっかけに、長岡の地から人と地球に優しい技術が開発されることが期待できます。

本プログラムは、一昨年（オンライン）、昨年に続き、3年連続で科学技術振興機構（JST）主催の「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）」\*に採択されたものです。昨年度の参加者のうち数名が本学大学院への進学的意思を示しています。また、本学学生たちも、将来国際的な舞台上で活躍する研究者として大きな成長の場になりました。

2022年度のプログラムの様子



＊「国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）」科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の事業です。一般公募プログラムでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交流計画の実施経費を JST が支援します。 <https://ssp.jst.go.jp/>



つきましては、ベトナムの学生たちが本学学生と共同研究を行う様子などを取材していただきたくお願い申し上げます。なお、実施担当の大沼清准教授へのインタビュー取材もアレンジが可能ですので、ご希望の方は担当者までご連絡くださるようお願いいたします。

**（取材対応期間：11月13日（月）～17日（金））**

- 【実施内容】**
- 共同研究 ●ベトナムからの正規留学生との意見交換会
  - 近隣での日本文化体験（醸造、日本庭園等）
  - 結果のまとめ、ディスカッション ●発表会・討論会
  - 国際会議「STI-Gigaku」参加

**【実施場所】** 長岡技術科学大学、長岡市内

**【研修日程概要】**

11月5日（日）	午前：入国 午後：長岡着
11月6日（月）	終日：国際会議「STI-Gigaku」参加（アオーレ長岡）
11月7日（火）	午前：ガイダンスと大学・研究室見学、安全講習（長岡技術科学大学） 午後：共同研究（同上）
11月8日（水）～ 11月10日（金）	終日：共同研究（長岡技術科学大学）
11月11日（土）	終日：近隣での文化体験・見学（長岡市内） （醸造、日本庭園、ながおか花火館等）
11月12日（日）	終日：自由行動
11月13日（月）～ 11月17日（金）	終日：共同研究（16日午後はベトナム正規留学生との意見交換会） （長岡技術科学大学）
11月18日（土）	終日：近隣での文化体験・見学（長岡市等） （各配属の研究室ごとで招へい者希望に応じて対応）
11月19日（日）	終日：自由行動
11月20日（月）	終日：共同研究（長岡技術科学大学）
11月21日（火）	終日：結果のまとめ、ディスカッション（同上）
11月22日（水）	午前：結果のまとめ、ディスカッション（同上） 午後：発表会・討論会、歓送会（同上）
11月23日（木）	午前：東京へ移動 午後：成田着
11月24日（金）	午前：離日

---

■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

長岡技術科学大学

(担当：櫻井)

■国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）に関するお問い合わせ

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

[https://form2.jst.go.jp/s/kouhou\\_form](https://form2.jst.go.jp/s/kouhou_form) (担当：田中(禎)、太田)